

正解のない問いに
どう向き合い
自分なりの答えを
考える時間。

【アーティスト視点の持ち方】

公開講座

宮崎大学

公開講座

アーティスト視点の 持ち方

心の中にアーティストの自分を持つ

STEAM 教育は科学、技術、工学、数学、芸術を統合した学びの枠組みですが、特に「アート」に対してイメージを持ちにくい人が多いと思われます。また、AIの進化により、正解が簡単に得られる今、差別化も難しくなっていると思われる傾向があります。アートとは技術ではなく、大袈裟に言えば人としての在り方です。アートの本質とは、技術の有無や表現の巧拙ではなく、人間として「どう感じ」「どう考えるか」という内面から出てくる創造的な姿勢や視点にあります。

本講座では、アーティスト視点を持ち、自分自身の考え方や独自の答えを導き出すことの重要性を感じることを目的とし、多角的な視点を持つことで、今後の社会において重要となる「創造力」を育むことを目指しています。大人から子供まで、自分に向き合う講座です！

正解の無い問い 自分なりの答え

R 令和 8 2.28
15:00~17:00

宮崎大学 **無料**
木花キャンパス

会場：宮崎大学木花キャンパス
889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
受講料：無料
対象：一般・小学生以上(定員20名)

宮崎大学 地域資源創成学部 准教授

講師紹介 田中 雄之 Takeshi Tanaka

宮崎大学発ベンチャー

地域ブランディング株式会社 取締役

慶應義塾大学卒業後、博報堂で5年間の広告・メディア・コミュニケーションの経験を積む。東京藝術大学大学院映像研究科修了。現在は映画、TVCM等、様々なクリエイティブ分野で活躍。プロデューサーとディレクターを兼務し、独自のスタイルでコンテンツ企画制作を行う。クリエイティブ 左脳理論を研究し、モキュメンタリー作品の制作にも取り組む。



宮崎大学 地域資源創成学部 准教授

講師紹介 池田中也 Chuya Ikeda

宮崎大学発ベンチャー

地域ブランディング株式会社 取締役

都城市出身。武蔵野美術大学空間演出デザイン科卒、故鈴木八朗氏(ADC会員)に師事後、株式会社博報堂 C&Dにてアートディレクターとして5年間勤務後、渡英、University of the Arts London, Central Saint Martins, Master Communication Design を修了。アートワークは UAL Collection に 所 蔵。Royal College of Art Summer Exhibition にてアートを展示販売。



詳細は「宮崎大学公開講座」で検索、申込はインターネットにて。